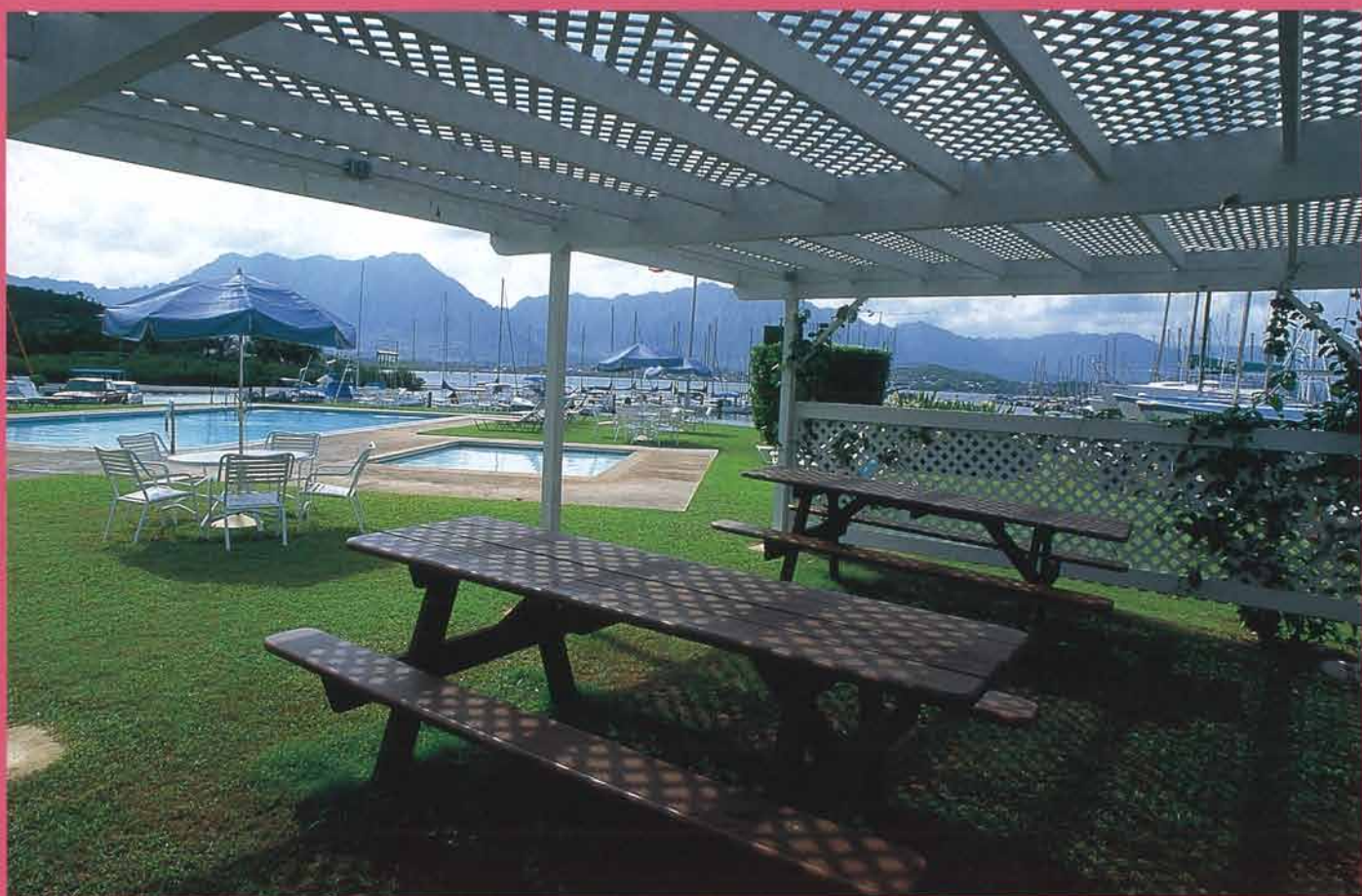


# MARINE NEWS

**7** 1995



SRVニュース Vol.3 Hello! SRVショップ!

**2ヵ月間で5隻を完売!**

**SRVは商売を楽しくしてくれる。**

SRVカスタマーズレポート

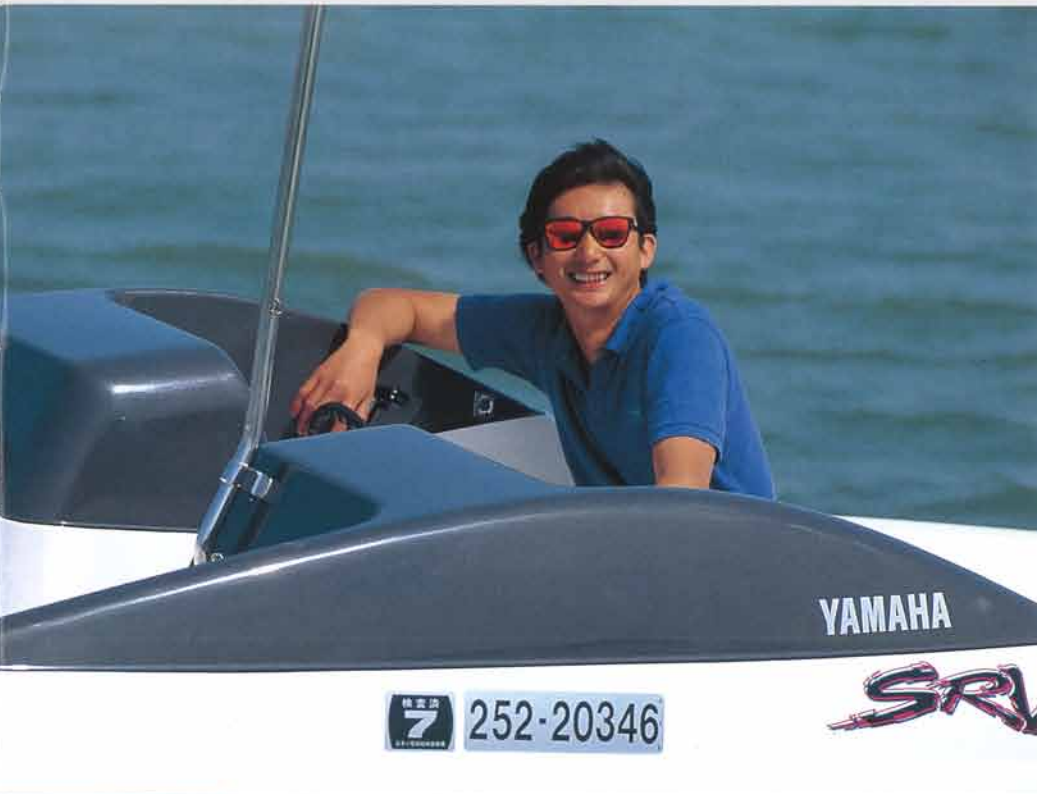
価格とネーミング、スタイリングに惚れ込んだ

連載●浜を訪ねて/サービスマン人物図鑑/マリンショップ見聞録



ワタクシ、こうしてSRVにはまりました。

## オーナーが語るSRV購入のポイント



価格とネーミング、  
そしてスタイリングに  
惚れ込みました。

オーナー代表の矢野健太郎さんは24歳。価格とネーミングに引きつけられ、そのスタイリングとレイアウトで購入を決めたという



ぴったりと収まった魚探はYFV630。オプションは少な目だが「とりあえず必要なものを最小限に抑えました」と矢野さん。除々に艦装を施していくのもSRVの楽しみ方



和歌山市  
矢野健太郎さん(24歳)

ランドクルーザー、そしてマリ  
ンジェット&ジェットパティを所  
有し、キャンプにマリンスポーツ  
にとアクティブにアウトドアを楽  
しんでいる。お仕事は父君の経営  
する酒屋さん。実はこのSRV、  
健太郎さんの弟、光輝さんの名義  
なのだが、「実際は家族みんなのモノ  
」ということ。今回は矢野家を  
代表してインタビューさせていた  
だいた。

進水した直後、早速和歌山の海を走る  
ピカピカのSRV。その切れのいい走り  
を確かめ、味わいながら操船するのは親  
子二代で酒販業を営む矢野健太郎さんだ。  
子どもの頃からお父さんと一緒にボー  
トフィッシングを楽しんでいた矢野さん  
は大の海好きで、マリッジットをトレ  
ーラーで運んでは、キャンプにライディ  
ングにと楽しんできた。ちなみに父君は  
FR-27を所有、そして弟さんは和歌山  
県を代表する470セイラー、というよ  
うに、まさに矢野家はマリンスポーツ家  
族なのである。

このSRVは名義上はその弟さんのモノ  
となるが、健太郎さんによれば「家族  
みんなのモノです」ということで、今回  
の進水式にも一家を代表して来られた。  
健太郎さんが初めてSRVを目に留め  
たのはオフロード車の専門誌『フォーバ  
イフォー・マガジン』にヤマハが掲載し  
た広告頁だった。

「まず150万円という価格に驚きまし  
た。そしてSRVというネーミングは絶  
妙でしたね。RVという二文字からボー  
トの魅力が改めて感じられ、遊びのイメ  
ージもわいてきました」



マリンルームオオタさんでの進水式。艇名は(エリカ)と名付けられたが、「名前を決めるのもとても楽しかった。弟や父親と結構討論しましたよ」と矢野さん



走りは軽快そのもの。視界も良く操船もしやすそうだ



**CONTENTS**

- SRVニュース.....2  
〈Hello! SRVショップ!〉  
マリンルームオオタ(和歌山県)  
〈ワタクシ、こうしてSRVにハマりました〉  
〈トピックス〉  
4駆マガジnstaffが遊んだSRV  
〈SRVインフォメーション〉
- 浜を訪ねて.....10  
有安田鉄工(神奈川県)
- 当世サービスマン人物図鑑.....12  
株大阪マリン・アオイマリーナ(京都府舞鶴市)
- YAMAHA NOW .....14  
イベント、グッズ、他ヤマハ最新情報  
ビルフィッシュシーズン到来、各地でトーナメントが開幕
- マリンショップ見聞録 .....18  
佐々木モーターズ株・宇部マリーナ(山口県宇部市)
- HOT EYE .....20  
トップ艇フィニッシュ/YOCダブルハンドヨットレース

ヤマハ以外からも多くの低価格パッケージボートが販売されているが、矢野さんの場合、「ヤマハという信頼できるイメージがあったので。それにスタイリングも今までにないカッコよさがあって、特にパウライダーという部分が入りました」

また健太郎さんは大の釣り好きだとい  
うが、  
「タックルも確かに釣りにはいいけど、やっぱりSRVの方がカッコいいと思ったんですよ」と、若者らしい選択眼を披露していた。

このSRVの機装はとてもシンプルだ。スターンのラダーステップ、航海灯、そしてファイナングローブと魚探。  
「使い方としては釣りとダイビングに絞っていたので最低限のオプションにしました。もし必要なら徐々に機装していきます」ということで、今のところは150万円という表示価格に最も近いところで抑えているのだ。

健太郎さんには1歳になるお嬢さんがいるが、「もう少し大きくなったら家族3人で、楽しみたいですね」と、家庭第一主義のニューエイジ・パパはその日が来るのを大いに楽しみにしている。



4駆マガジン

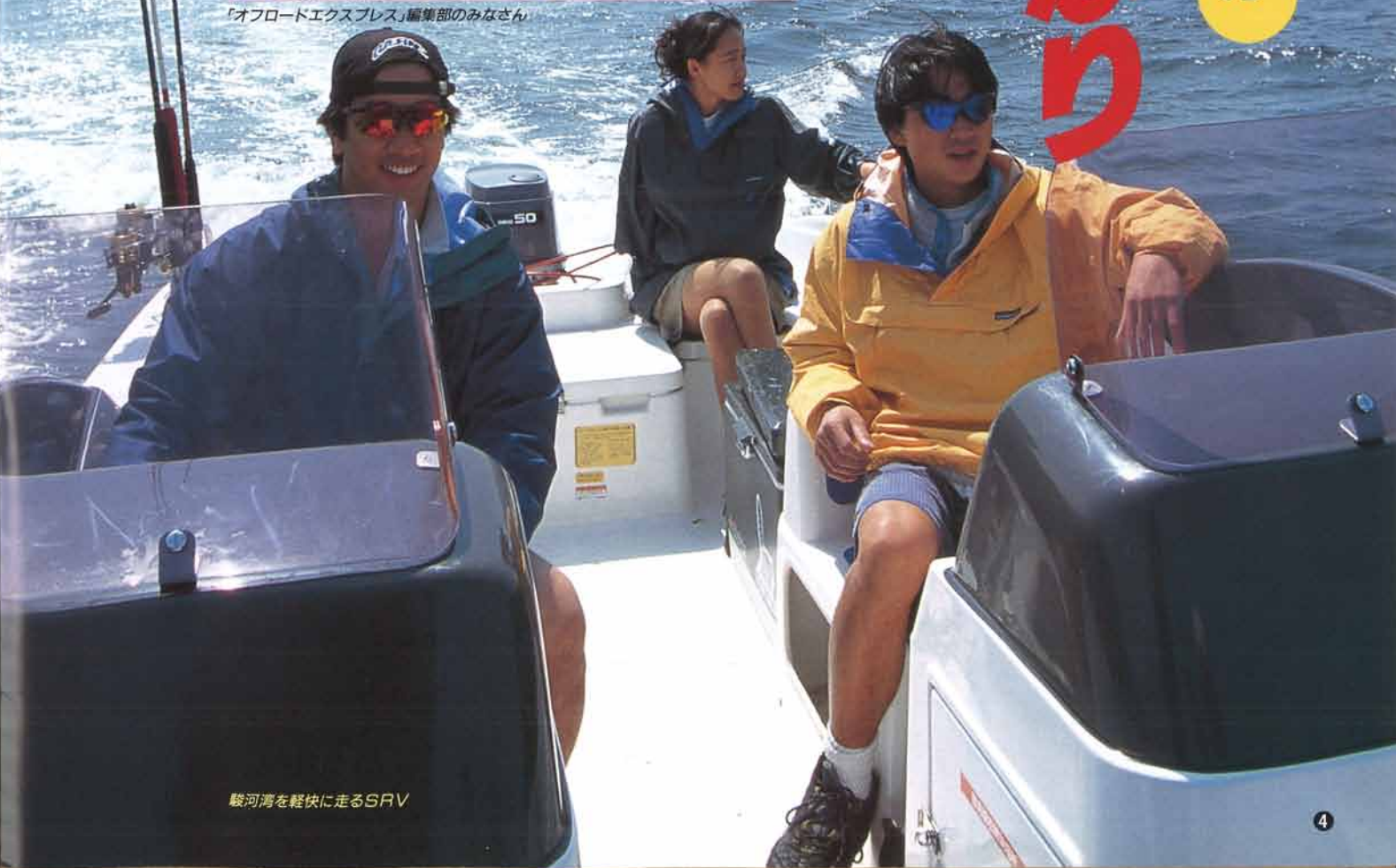
「オフロードエクスペレス」が

SRVでどっっぷり  
遊んだ!

発売されてから早くも3カ月が過ぎ、話題性、売れ行きともに好調なSRV。ところでSRVの戦略の一つに新規需要へのアピールというテーマがあるのだが、ヤマハでは多くの一般誌とのタイアップをすすめ、SRVの露出を図っている。今回はそんな企画の一つ、オフロード系雑誌の『オフロードエクスペレス』のSRV企画のロケ現場にお邪魔し、いわばSRVのターゲット層を代表する彼らの話から、SRVの可能性を探ってみた。



「オフロードエクスペレス」編集部のみなさん



駿河湾を軽快に走るSRV

4駆からSRVへ荷物を積みかえるシーン。4駆の車内の大部分を占領していたキャンプ道具がSRVに収納されてしまい「けっこう積めるね」と実感



大人3人にキャンプ道具一式を積んでも十分なスピードを発揮。ステアリングを握るのは四級ボートライセンスは持っているもののほとんどボートの操船をしたことがないという松井さん。「この価格なら絶対欲しいよ」と真顔で話していた

小さなビーチでキャンピング。SRVで運んできたキャンピング道具が自分たちだけの新しいリゾート空間を造りあげる



出航前、マリンピア沼津で打ち合わせ。陸から海へ、ひろがるフィールドに期待がひろがる

## 車とリンクさせた新しい遊びを提案したい

マリンニュース編集部が、オフロードエクスペリエンスのスタッフに出会ったのは昨年河口湖で行われたMJフィッシングの取材現場であった。素朴な疑問として「なぜ車の雑誌が、マリンジェットイベントを？」と聞いてみたところ、「単に車で走り回るのはなく、車とリンクした遊びを取り入れて、遊びの世界を広げていきたいんだ」という明確な答えが返ってきた。

すでにSRVの開発が進められていたこともあって、何気なく小型で低価格のバックゲージボートはどうかと話を差し向けてみたところ、「そうですね、車でマリナーに行って荷物を積み替えて、ワールドも変えて遊んでみる。是非読者に提案したいですね」とのこと。アウトドアフィールドとしての海には非常に興味を持っていることが分かった。

こうして実現したのが今回の企画だ。場所は静岡県沼津周辺。マリンピア沼津までサファリを走らせ、到着後、荷物を早速SRVに積みかえる。今回は車でアプローチできない浜辺でデイキャンプをといて、荷物も結構な量となった。タープ、テント、ツーバーナー、クーラーボックス、テーブル、チェアなどのキャンプ道具。もちろん釣竿も忘れていない。

小型の船体ながらモノ入れやイケースを利用することで、たくさん道具が積めるものだと感心していた（実をいうと我が編集部も驚いた）。  
さあ、出発。よく晴れた西伊豆の海。富士山を眺めながら軽快に走るSRV。その操縦について車との比較は難しいか

も知れないが、聞いてみた。  
「操縦はシンプルですけど、それよりも開放感があって、クルマとは違ったスピード感がありますね。コックピットは狭いようですが、びったりと収まる一体感を感じます」

## SRVは100%アウトドアツールとして魅力がいっぱい

車ではアプローチできない浜辺を見つけ、アンカリング。荷物を浜に運び上げ、デイキャンプをはる。

さて、丸一日SRVを遊び倒しての感想と、さらにSRVの発売が世のアウトドアマンたちに対してどのような意味を為すのか、その当たりの見解を聞いてみた。

「こうして自分たちだけの遊び場を探ることが出来るのもボートのいいところ。ふだんボートに乗っている人には当たり前のことでも、とても新鮮に感じます」

そして、「アウトドアで休日を通すと、というライフスタイルが定着している今、SRVの価格とコンセプトはインパクトがありますね。4輪駆動車がアウトドアになくならないツールになったのと同じように、SRVはボートにおけるそんな未来を予感させる。多彩なオプションや操船のしやすさなど、一つのアウトドアツールとして凝縮された感があります。オフロードファンにとっては遊びとのマッチング、アクセス等においてとても身近に感じられると思います」

なんとも心強いメッセージだ。SRVはアウトドアツールの必須アイテム。そんなキーワードをアタマの隅にインプットして、新規需要層にアタックしてみてはいかがだろうか。



Hello!  
SRVショップ

# 『ゴールデンウィーク前に5隻完売！ SRVは商売を楽しくしてくれてくれるよ』

和歌山市

マリンルームオオタ

和歌山市のマリンプラザ、マリンルームオオタでは3月のSRV発売以来、わずか2カ月の間に5隻のSRVを完売。その後も週末ともなるとSRV目当てのお客様がひっきりなしにやって来るという盛況ぶりだ。

## 販売した5隻のオーナー 全てが新規

2カ月の間に5隻を完売。同社の太田豊隆社長は「SRVはほんとにいいよね。おかげで商売が楽しくて仕方がないよ」と笑う。経済状況が決していいとはいえない中、今こそ低価格の小型ボート中心のビジネスに切り替え、裾野を広げようとしていたちょうどそのとき、SRVの開発が進んでいることを耳にした。

「メーカーの意図と私たち販売店の考え方、それに市場のニーズがばっちりかみ合っている。和歌山の他社製品を扱っているショップはうらやましがっているよ」さらに、同社の場合、売り切った5隻の全てが新規客というから、まさに狙い通り。太田社長がここに「楽しい」というのもうなずける。

では、なぜここまで好調なのか。太田社長のご長男で同社の営業を担当する太田豊樹さんにお話をうかがった。

「なんといってもインパクトがありますよ。価格といい、ネーミングといい、



これまでの入門艇に比べてもSRVが市場に与えたインパクトは相当なもの。自信を持ってご商売に取り組む営業担当の太田豊樹さん

そしてスタイルも。それにヤマハが展開している広告宣伝にも助けられていますよ。マリン以外の雑誌にも出ているからか、話題性もあり、毎日のようにお客さんがSRVを見に来る状況です」

## 日頃の顧客管理術が 大いに役立った

もちろんメーカーの広告ばかりに頼っているわけではない。同社では4月1日、

進水式を控えた4隻目のSRVを最終チェック。この後、5隻目のセットアップがすぐに始まった



早くも5隻のSRVを販売、今後のご商売にも弾みが付きそうだ



マリンルームオオタの係留設備。陸置き用の保管スペースも十分確保している



2日の両日、展示試乗会を行ったが、地元紙への新聞広告、ラジオのスポットCMを40本利用してSRVのPRをかねた動員を図った。さらにコンピュータで管理している顧客のデータベースをもとに、2000通のDMを発送している。

「そのうち約半数はこの3年間の免許取得者でポートを持っていない方に絞ったリストです。販売した5隻のうち3名はその免許のお客様でした」

こうした販促活動の他、保管料金を特別価格として設定し、SRVとのパッケージとして、先着5名様と売り出すことも試みた。そして5隻のうち4隻がその保管場所を利用しているという。

「東京のポートショーで話を聞いてみると、皆さんがそうした方法を導入していたようなので、さっそく特別料金を設定してみたんですよ」と豊樹さんが説明してくれた。情報収集も大いに役立ったというわけだ。

## 20代、そして50代の釣り好きに人気

次に同社が販売した5隻のSRVオーナー像について豊樹さんに聞いてみた。

5隻のデータなのであくまでも参考レベルだが「年齢層は3名が20代で、残り50代」という。「50歳くらいの方の購入動機は、気軽に乗れるフィッシングポ-



SRVと保管料金とセットで打ち出した。先着5名様ということで効果も十分

トとして見ているようですね。言葉は悪いけどまさに下駄代わりといった、親しみやすい感覚があるのではないのでしょうか」また「20代の方は安くてカッコいいポートだからという感覚ですね。ちなみに5名の方は全員がローンを組まずに現金一括払いであることも特徴でしょうか。車を買うことを考えれば安い買い物ですから」

釣りの好ポイントが10〜15分ほどのところにあるロケーションだけに、ほとんどのお客様がSRVをフィッシングポートとして促えているらしいが、オーナーの息子さんがSRVにキャンプ道具を一式積んで近くの島まで遊びに行くといった光景も見られるとか。

アウトドア好きな息子のいる50歳くらいの方というのもターゲットとして捉えられるのかもしれない。

オプションについてはほとんどの方がフルオプションに近い形で購入しているというが、巻頭の企画で紹介した矢野さんのように、最低限必要なモノでカバーしている方もいる。「もちろん(オプションを)無理にはすすめません。なるべく150万円という定価に近づけることも私たちの仕事のひとつだと思いますから」

ちなみにこの5名のお客様の他、2名の方が商品が入り次第契約したいと首を長くして待っているそうだ。また、同社は年間の販売計画を10隻としている。



# 夏目前!!

at Campingで  
然を満喫!

アウトドアライフ  
充実化宣言。



Boat Fishingで  
釣果に期待!

Boat Divingで  
マリンライフの  
感動を!

海のRV



海のレクリエーションのピークル

マリンへ、LOVE CALL.

# 今こそ積極的な キャンペーン展開を

ルアーフィッシングの魅力を  
お客様にお知らせください  
キャストイングキャンペーン  
8月末日まで

期間中、SRVの他、FC-24、FC-23、サンフ  
レンド21、19を成約された方のために、海で  
のルアーフィッシングの魅力と、ノウハウを  
満載したビデオ「海のルアーフィッシング講  
座」をプレゼントとしてご用意しております。  
是非ご利用ください。

好調モニターキャンペーン

関東、中部、関西地区で展開しておいま  
したモニターキャンペーンは6月15日をもって  
終了させていただきます。当選者発表は7月  
を予定しております。おかげさまで多数のご  
応募を戴きました。ご協力ありがとうございました。

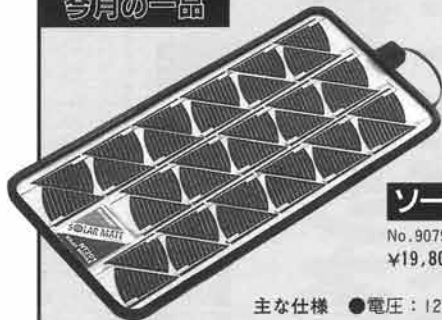




ヤマハ用品営業担当推奨

## SRVグッズ

今月の一品



その1. —  
バッテリー充電は  
コイツにおまかせ

### ソーラーパネル (シャープ社製)

No. 90794-58472  
¥19,800

- 主な仕様 ●電圧：12V ●最適動作電圧：16.2V  
●最適動作電流：0.25A ●出力：4.5W  
●充電量：約1.5Ah/day  
●寸法：367\*162\*11mm ●重量：0.5kg

※このコーナーについての詳細は用品営業担当にお問い合わせください。

「一品」とタイトルにあるにも関わらず、好評に付き、今回は二品をご紹介します。



その2. ナビゲーションの基本アイテム

### コンパス 70B (シルバ社製)

No. 90794-20104 (ブラック) No. 90794-20153 (ホワイト)  
¥25,000

主な仕様

- カプセル径：70mm
- コンパスカード：上面/奥読み、正方位表示、5度目盛、側面/前読み、5度目盛
- 照明：3方向、寿命10万時間
- パワーポート専用のため強化構造

## AD情報

### ●一般誌とのタイアップ企画続々

4頁の企画でご紹介したオフロードエクスプレスをはじめ、4月から5月にかけてアウトドア系雑誌や週刊ポストなど、各紙誌でSRVが登場しました。マリンルームオオタさんの取材でも聞かれたように、こうした企画や広告展開はおかげさまで効果を発揮しているようです。5月末には、TVでもCMを展開するなどSRVの知名度は発売以来確実に上昇しています。こうしたチャンスをぜひご商売にお役立ていただければ幸いです。

### ●出足好調…SRVコール、SRVはがきの集計結果

SRVに対するお問い合わせの電話、はがきの集計の途中経過(4月18日現在)が出ました。電話、はがき共に、職業別では会社員から、年齢別では30代からのものが最も多くなっています。また、媒体別の集計では、アウトドア誌「BE-PAL」からの問い合わせが「KAZI」「オーシャンライフ」と比較してもずば抜けた数字が出ました。ファミリーアウトドア派のボートへの関心度がうかがえます。

#### SRVはがき

職業別	件数	年齢別	件数
高校生	12	20才未満	28
大学生	33	20~29	517
各種学校	1	30~39	1,074
会社員	1,496	40~49	768
公務員	445	50才以上	206
自営業	274	不明	35
農林漁業	7	合計	2,628
主婦	40	ボート免許有	1,470
アルバイト	11	ボート有	510
その他	309	ボート免許無	1,158
合計	2,628	ボート無	2,118
		無効はがき(ダブリ)	14

#### SRVコール

年齢別	件数
20才未満	4
20~29	181
30~39	377
40~49	191
50才以上	78
不明	10
合計	841
ボート免許有	495
ボート有	174
ボート免許無	346
ボート無	667
無効はがき(ダブリ)	1

「夏に向け、春先の商売こそが肝心かため」なのはもちろんだが、SRVのターゲットを見る限り、どうもそればかりではないようだ。いわゆる一般新規層は「乗りたいたきが買いたいとき」なのであって、じりじりと暑くなるに従って、ボートが欲しくなる…、に違いない!



アウトドア&マリン用品フェア  
9月からスタート!

今やマリン業界のみならず、アウトドア業界でもいよいよ本格的に注目され始めたSRV。そのSRVの魅力を、楽しさを新規層にアピールするのがアウトドア&マリン用品フェアです。

SRVライフを楽しむ用品の数々を店頭展览展示することで、遊びのイメージを一層広げます。キャンペーンは9月よりスタート。積極的に導入、ご活用ください。

実質年率4.9%の  
低金利クレジット  
キャンペーン  
終了日迫る!

150万円という低価格ボートをさらに買い求めやすくする低金利キャンペーンは6月末日で終了となります。低金利ステッカーをはじめ、ノベルティグッズなどのツールをご活用の上、購入が見込まれるお客様に是非お知らせください。

●6月のSRV広告掲載予定…専門誌/KAZI、オーシャンライフ アウトドア誌/BE-PAL

※このコーナーについての詳細は担当のセールスマンにお問い合わせください

# 浜

を訪ねて

神奈川県／相模湾

横須賀市 ● (有)安田鉄工

## 総合的なビジネスを目指して 船体、エンジン、漁労機器を一体化



安田鉄工さんの事務所。社長の奥様は経理と事務を担当する



三浦半島の西岸はマリンレジャーの基地が多く、週末ともなると数多くのヨット、ボートで賑う。古くより沿岸漁業が盛んだったこの辺りの漁師さんたちも、多くが乗合船の経営へと転換し、今では専業で漁業を営む人は一帯の組合員の3割ほどだという。

こうした市場の変化に対応しながら、昭和8年から漁業者のパートナーとしてエンジンや漁労機器の販売修理を手がけてきたのが横須賀市の長井に店舗と工場を構える(有)安田鉄工さんである。

「ヤマハのマリンディーゼルは昭和54年から取り扱い始めました。MD70が1号機で、その後はコンスタントに出ています。MD385、MD386、MD629といったマリンディーゼルが現在の主力商品。ヤマハの場合、遊漁船よりも5トン未満の小型漁船用として人気があります」

販売の動向を覚えてくれたのは昭和59年に跡を継いだ同社の3代目、安田和夫社長である。先代から受け継いだ市場を守り、さらに延ばしていくために、高い技術水準を常に保ち、常にお客様のニーズに添えていくことが大切だと、安田社長はいう。船舶機関連備士資格の取得、更にメーカーの技術講習会にも積極的に参加しているが、安田社長は「理論よりやはり技術は経験がモノをいう。そ

- 創 業……昭和8年
- 従 業 員……6名
- 商 圏……三浦半島西岸一帯と東岸の横須賀市内
- 営業内容……船舶用ディーゼルエンジンの販売・修理、各種漁労機器の販売・修理

安田鉄工の創業は昭和8年。焼き玉エンジンの製造・サービスからスタートしている。昭和35年からディーゼルエンジンの販売を開始し、54年からヤマハのマリンディーゼルの販売を開始した。現在安田社長と二人の弟の3人が中心になってご商売を盛り立てている。

市場は上記の通りだが、専業で漁業に従事しているユーザーは3割ほどだという。そのほとんどが沿岸でヒラメ、カワハギ等の刺し網漁を行っている。

### 安田鉄工が販売した一号艇 第八清松丸 (YDX-34-OA)

オーナーの浜口清松さんは安田社長の同級生。チュニジアで漁具漁法等の指導専門家として活躍した後、帰国、地元の長井で漁を始めた。同艇を購入する前はヤマハの和船・船外機で潜水漁を行っていたが、新艇購入後の今はヒラメやカワハギ、イナダなどの刺し網を中心に営んでいる。ヤマハを選んだ理由は「船外機を使っている頃から好きだった」から。またドライブ船にしたのは、浜上げできること、後進時での舵効きがいいことを挙げている。特に後進しながら岩礁の形に沿って網を打ちたいときは威力を発揮するという。船はいたって使いやすいとのこと。

安田鉄工さんに対しては「よくやってくれるよ。ただちょっとまじめすぎるんだよなあ。小学生の頃からそうなんだよ (笑い)」



第八清松丸の浜口清松さん。こだわりを持って漁業に専念しているお一人だ

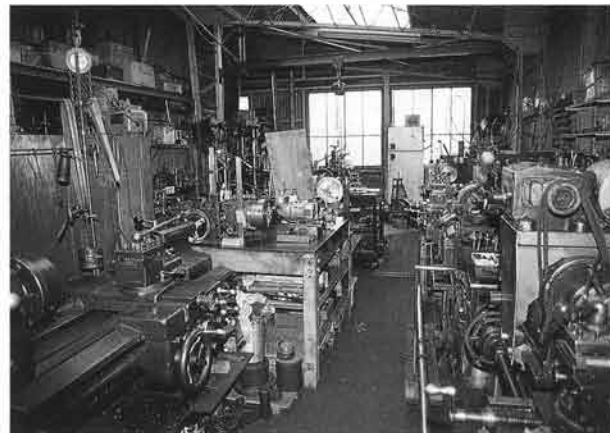
前部デッキの広さが特徴のヤマハドライブ船YDX-34-OA。後進しながら前部から網を打つ際は、特に使いやすさを感じるようだ

総合的な漁船ビジネスへの転換の第一号艇となる「第八清松丸」のオーナーと安田社長 (右)



販促の打ち合わせをする安田伸吾さん(左)と、ヤマハ東京の営業担当・織茂氏

店舗は1階に事務所と工場が。2階と3階が住居に。工場内はとてもよく片づけられていて、作業効率も高そうな印象を受けた。3階からは浜の様子が見渡せる



れと創造力、つまり工作技術ですね」  
安田社長のいう「創造力」は漁労機器の製作までを行っている同社ならではのセールスポイントといえる。

「漁労機器とエンジンは常にセットという考え方で営業しています。使いやすい機器を造るためにも漁師さんの仕事に同行することもしばしばです。また初めてその機器を使用する方にも同行して使い方を教えることもあります」

**同**社がより総合的なビジネスを目指して新たに組み出したのが船体の販売だ。先日、初めて独自にYDX-34-OAを販売した。「漁船も車と同じ。エンジンの付いた船、それに漁労機器を一つの商品として納める形のほうが自然だし、そのことはうちだけでなく、お客様にとってもメリットのあることだと思います」

もう一つ同社が課題に挙げているのが、コンピュータによる顧客管理である。

「お客様ごとに定期点検を行うことを考えています。中には自分でオイル交換した日付を控えておいて、メンテナンスを管理されている方もいますがこちらから一人一人に案内を出していくようにする方向で考えています。ただ、今のようにはノートで管理しているだけだとこちらもつい見落としてしまうことがあるので、コンピュータを導入した顧客管理法を検討しているんですよ」

**船**体の販売という新たな一歩を踏み出したばかりの安田鉄工さんは現在、確かな技術力をベースに、半世紀以上にわたって築き上げたお客様からの信頼感、それに緻密な顧客管理に基づくサービスを加えることで、さらなる成長を目指している。

# サービス業務は、 急いで事はし損じます。

## 社内釣り大会で勉強&ストレス発散



### 当世サービスマン 人物図鑑 ⑨



京都府舞鶴市  
大阪マリン舞鶴店アオイマリーナ

松追 牟田郎さん(46)右  
富田 由起志さん(36)左

美しい湾内で営業をはじめて26年になる老舗のマリーナ。収容艇数およそ150艇、昨年には小型船舶免許で乗れる最大クラスの20トンまでをカバーする大型クレインを導入した本格的なマリンレジャー基地だ。

大阪市内から車で約2時間、都市型マリーナのような手軽さはないが、なんといっても美しい海と豊富な魚影が人気の秘密。マリンレジャー本来の楽しみを十二分に堪能させてくれる。

「大阪湾だと、出航後かなりの距離を走らなくては釣りのポイントに行けませんが、ここだと30〜40分ほどでマダイの漁場に到着します」と、アオイマリーナでサービス部長を務める松追さん。遊ぶ時間が多く取れるので、陸の移動に多少時間がかかっても、お客様は何の不便も感じないという。繁忙期には1日40艇以上が出航するという高い稼働率が、それを裏付けている。

以前は自動車のサービスを行っていたという松追さんだが、当マリーナに転職してすでに20年。現在は、5名いる部下の指導にも忙しい。「車からマリンに移って、まず戸惑ったのは故障原因が違うことでした。車では、塩害でキャブレターが壊れるなんてことありませ

んからね。それに車の場合、エンジンと電装関係は職域が別れていますが、マリンでは1人がすべてを見なくてはなりません。特に機装品などは、新製品が出るたびに取り付けの勉強をする必要があります。勝手にお客様のボートに穴をあけて失敗することはできませんからね。慣れるまで2〜3年はかかりました。車からマリンに移った人は、とにかく一度、車の感覚を捨てるのが大切ですよ」

いま、松追さんが目指しているのは、平均残業時間を1日2時間以内に納めるという目標を掲げながら、なおかつ依頼された修理を次の週末までに仕上げ、お客様の遊びのスケジュールを狂わせないことである。余裕を持って仕事に励み、お客様の気持ちになって修理を済ませる。そんな理想は、単なる仕事人間の集団からは生まれない。

「昔、長距離トラックに乗っていたから知っているけど、下関から青森までの海岸線で、ここほど入り組んだ湾はないよ」

舞鶴の駅から乗ったタクシーで、運転手の

おじさんが、ぼつりと言った。

確かに、山々に囲まれた静かな舞鶴湾は、日本三景のひとつ、松島湾を彷彿させる。

大阪マリン舞鶴店アオイマリーナは、その



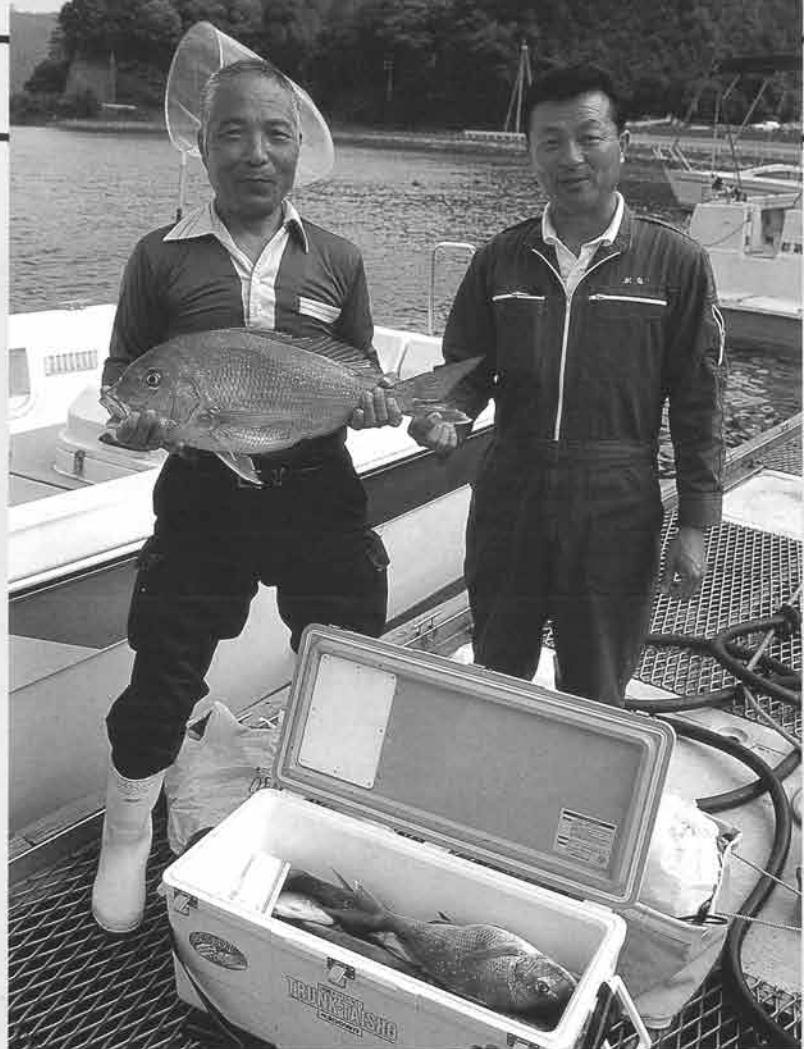
仕事に励む富田さん。未経験のまま中途入社したものの、いまではサービス課長として後輩の指導にあたる身だ

アオイマリーナでは定期的に釣りのポイント情報を発行しているが、新しい情報は松追さんたちサービス部門の人も実際に自分たちで確かめに行くという。基本的に、お客様のボートに同乗して海を案内するのは営業スタッフの仕事だが、サービスといえども遊びのノウハウを知っておくことが強い武

昨年導入した20トン大型クレーンを背に、サービススタッフが全員集合。繁忙期には1日に30~40艇が出港する



大型艇も楽に収容できるサービスドック。理想の環境を整えている



形の良いマダイを手に、釣りから帰ってきたお客様を迎えた松追さん。マリーナからすぐ外へ出れば、こんな釣果がいつでも期待できる



アオイマリーナは収容150艇を誇る舞鶴屈指の本格派プレジャーボート基地。夏場は、芝生の上で歓談するポートオーナーたちで賑わう



器になる。

「社員を対象にした釣り大会を年4~5回行っています。このときばかりはサービススタッフも操船に加わり、釣りに興じます。釣りが好きですから、海に出るとストレスが発散できますね」

ちょうど取材の前日、この釣り大会が行われ、松追さんたちはマダイを5本揚げてきたところだった。自ら海の楽しさを味わっていたら、修理を依頼するお客様の気持ちも十分に察することができよう。

## 周囲はハラハラしたと思います

10年前、東京からリターン転職した富田さんは、松追さんの心強い部下の1人。入社当時の年齢は26歳。おまけにサービス未経験ということで、松追さんからこの仕事は無理だと言われたという。

「ドライブとエンジンの区別もつかなかったのですから、周囲はハラハラしたと思います」。そんな富田さんも、すでに10年のベテランになった。

「1つ1つの仕事を確実にこなすことが大切です。焦って手を抜くと、かならず後に跳ね返ってきます」

未経験で入ったことが、逆に仕事の着実性を培ったのかも知れない。「仕事が分かってくると、どんどん面白くなりますよ」という富田さんの言葉は、これからサービスを目指す人たちにとっては大いに勇気づけられよう。自分の経験から、新人にはポート用語などをていねいに教えているという富田さんの下で現在、4名の部下がスクラムを組んでアオイマリーナを支えている。

INFORMATION

「MJ」のお問い合わせ、その関心度は? 『ユーザー調査結果』

好調なすべり出しを見せているマリッジット。話題のニューモデル「1000RA」「700TZ」もようやく市場にその姿を現し、ますます話題を提供してくれそうです。

そこでヤマハは、今年1月中旬から2月にかけて、マリッジットの広告媒体問い合わせリストを対象にアンケート調査を実施。今回は期間が短かく、回答数は少なかつたものの、見込客となる方々が、どのような意識を持っているのか、その実態をさぐってみました。

問い合わせ後、実際に購入した人は全体の11%ですが、購入予定としている人は84%、しかも免許を持っていない人が60%を占めており、まったくの新規需要層が大いに興味を示

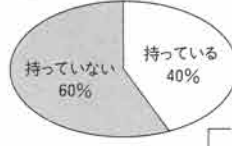
●ユーザー調査結果

▼調査期間/95年1月15日～2月5日  
▼有効問い合わせ総数/104  
▼アンケート有効回答数/56

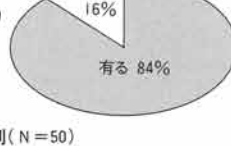
■MJ購入状況(N=56)



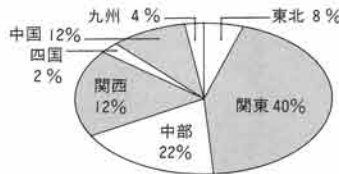
■免許保有状況(N=50)



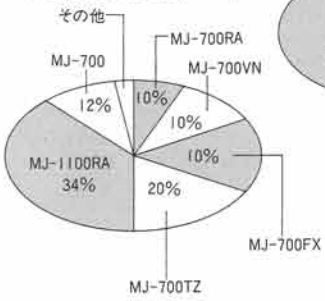
■購入予定(N=50)



■地域別(N=50)



■興味のある艇種(N=50)



■広告媒体

	MJ購入者	MJ未購入者
ジェットドリーム	3	17
ジェットライダー	2	18
日経トレンド	-	2
オーシャンライフ	-	2
ビーバル	-	5
GQジャパン	-	2
ビッグコミックオリジナル	-	1
無回答	1	9

しています。

人気モデルは、やはり「1000RA」、次いで「700TZ」と、どちらもタンDEMツリーリング&アクテイプライダーングの、2ウェイで楽しめるモデルです。スタイリングもさることながら、遊び方を重視する今のユーザー指向の表れと言えるでしょう。

また、マリッジット以外の広告媒体からも23%が回答。マリッジットが広く一般にも受け入れられていることがわかります。

皆様のお店でも、高まるマリッジットへの関心を意識して、免許教室やイベントをはじめとする、ピフオア&アフターフォローを徹底化されてはいかがでしょうか。

マリッジットクラブ  
今年のMJCレース新体制

マリッジットユーザーにとつて、マシンを巧みに操り、そのスピード感を思いきり味わうことができるレースは、魅力のひとつ。今シーズンも全国各地で様々なレースが繰り広げられる予定です。

4月に行われたJJSF(全日本ジェットスポーツ連盟)の全日本選手権シリーズ第1戦では、MJ700TZ、MJ700SJをはじめとする我がヤマハ勢が大活躍。

また、ヤマハマリッジットクラブ(MJC)が主催する「MJCレース」も、3月の九州を皮切りにスタート。9月に琵琶湖で行われる全国大会を目指し、熱戦が予想されます。

MJCでは、'95年度より「MJCレース」のチーム登録制度を設けました。MJC加盟店の皆様にはチーム登録をしていただき、ライダーはそのチームを通してレース参加の申し込みをします。チーム全体で良いマナーを持ったメンバー作りが出来るようご協力お願い致します。

お問い合わせ/ヤマハマリッジットクラブ事務局



昨年のMJジャンボリー全国大会

GOODS

『手動油圧操舵機』



●日発モース社製

アンカーチェーンにも、亜鉛メッキ仕様、ステンレス製と何種類かをご用意しておりますが、ここでお勧めしたいのは、「アルミアンカーチェーン」です。

アルミ製に換えることにより、船速が上がるばかりか、波かぶり・ブローチングが少なくなります。電動アンカーウインチの余力が増し、作業性も向上。破断強度は2000kg、クレモナロープ15φに相当します。赤錆の心配がなく、着色も自由。オール・アルマイトの表面処理をしているので、銅合金との接触さえ避ければ電蝕の心配もほとんどありません。

チェーンの長さは、20m、30m、40m、50m、60mと5種類。コネクタと合わせてご使用ください。



	船外機用			船内外機用					船内機用		
	2600OB	3000OB	3200T	2600G	2800K	2800H	2800H2	2800P	2800B	4000B	
スタンダード	¥120,000	¥130,000	¥170,000	¥130,000	¥130,000	¥135,000	¥135,000	¥135,000	¥135,000	¥150,000	
デストロイヤー	¥125,000	¥130,000	¥175,000	¥135,000	¥135,000	¥140,000	¥140,000	¥140,000	¥140,000	¥155,000	
業務用	¥130,000	¥135,000	¥180,000	¥140,000	¥140,000	¥145,000	¥145,000	¥145,000	¥145,000	¥160,000	
ホイール(ハンドルなし)	¥115,000	¥125,000	¥165,000	¥125,000	¥125,000	¥130,000	¥130,000	¥130,000	¥130,000	¥145,000	

※詳しくはアクセサリカタログ199ページをご覧ください。



コネクター・¥4,100

チェーン・20m/¥149,000  
30m/¥221,000  
40m/¥293,000  
50m/¥365,000  
60m/¥437,000

お問い合わせ/マリッジット用品営業課

マリン情報発信拠点  
『ヤマハマリンカウンター銀座』

ヤマハ東京側では、5月13日にマリンレジャーに関する情報発信拠点『ヤマハマリンカウンター銀座』を開設しました。

ポートルाइセンスのご案内をはじめ、マリンスポーツに興味を持っていらっしゃる方々、関心はあっても接点を持てなかった方々のために、マリンレジャー・スポーツの窓口として情報サービスの提供にあたります。

マリン情報 をキーワードに、より多くの人々に来店していただけるよう展開していきます。お客様にぜひお知らせください。



【名称】ヤマハマリンカウンター銀座  
【所在地】東京都中央区銀座西8丁目5番地銀座ナインー号館  
【電話】03(3572)2020  
【営業時間】平日午前10時から午後9時まで  
日祭日午前11時から午後8時まで  
【定休日】毎月第3日曜日

お客様を活性化！  
『ポートルाइセンスコンテスト』



今年で18回目を迎える「ヤマハポートルाइセンスコンテスト」が4月1日より始まりました。全国各地で盛り上がりを見せるこのコンテストは、ユーザーフォロワーのイベントとして確実に位置付けられています。

お客様とのふれあいを大切にするとともに、皆様のご商売にもお役立てください。

【開催期間】平成7年4月1日～11月30日

【参加資格】ポートルाइセンスが可能な小学生以上の人（漁業従事者を除く）

【競技種目】

●ビルフィッシングの部  
●ファミリーフィッシングの部  
①指名魚大物（長さ・重量）の部  
②指名魚重量の部

●ビルフィッシングの部  
●ファミリーフィッシングの部

●ビルフィッシングの部  
●ファミリーフィッシングの部

●ビルフィッシングの部  
●ファミリーフィッシングの部

●ビルフィッシングの部  
●ファミリーフィッシングの部

●ビルフィッシングの部  
●ファミリーフィッシングの部

●ビルフィッシングの部  
●ファミリーフィッシングの部

●ビルフィッシングの部  
●ファミリーフィッシングの部

NEW TOOL



やさしいイラストで綴る  
新・ポートル免許  
バックアップツール

お問い合わせ／ヤマハ各販売会社

お問い合わせ／ヤマハ各販売会社

警告ラベルと取扱説明書の欠陥表現

いよいよ7月より「PL法」が施行されます。本誌のPL法コーナーは、今回で終了となりますが、最後に警告ラベルと取扱説明書の欠陥表現に関するアメリカの判例をご紹介します。A氏が旋盤作業を行っていたところ、突然飛んできた金属片が、保護眼鏡に当たり、眼鏡が割れ、そのガラス片によって右目を失明してしまいました。A氏は「この眼鏡には使用上の警告がない。これは製品の欠陥である」として保護眼鏡のメーカーB社を訴えました。

その後の調査では、被害のほとんどの原因はA氏の作業上のミスであったこと、保護眼鏡のレンズ自体には何の欠陥もなかったこと、さらに眼鏡には警告ラベルが貼ってあったが、A氏の同僚が邪魔だからとはがっていたことがわかりました。このような事実が判明したにも関わらず、裁判所はB社に対して約6万ドルの賠償金を支払うよう命じたのです。理由として、この保護眼鏡の箱には安全性を強調する文字が大きくはつきりと記載されているに對し、警告ステッカーの文字は著しく

小さかったこと、ユーザーに対してレンズが割れたときにガラス片が鋭い破片となって飛び散ることを警告していなかったこと、さらにいくつが安全性を誇大に表現する部分があったことなどが指摘されました。事件そのものはアメリカではよくあるPL訴訟といえますが、警告文の意義を明確にした判決であるといえます。

メーカーとしては警告文はなるべく目立たないようにしたいという心理があったでしょう。さらに、A社の製品は確かに高級品で業界では高い評価を得ていたものでした。製品のメリットは堂々と訴求すべきですが、警告表示とのかねあひの中でメリット表示を心がけている必要があることを示唆しています。なお、この判決では原告が勤務する会社の担当者が勝手に警告ステッカーをはがしてしまったことには何も言及されていません。もしも原告がその事実を知った段階で、会社側の過失を追訴していれば、警告ステッカーの表示が不十分だったとしても、勝手にはがしたその行為は、過失に問われていたはずですが。

大漁カレンダー写真大募集！

前号のマリンニュースでもお知らせしましたように、ヤマハ漁船店及び販売店の皆様を対象にフォトコンテストを実施しております。第2回募集は、8月末日まで受け付けています。お一人何点でも応募出来ますので、とどしどしお寄せください。

ヤマハマリンアカデミー

第10期(95年9月まで)の開講スケジュール

マリンのプロフェッショナル育成を目的とした「ヤマハマリンアカデミー」は、皆様のスキルアップ・スキルチェックの場として、多くの方々にご活用いただいております。今期もどうぞ積極的にご参加ください。

■お問い合わせは、担当販売会社まで。また、6名以上でのお申し込みは、スケジュール等ご相談に応じます。

講座名	日程
エンジン講座Ⅰ	6/13~15
エンジン講座Ⅱ	7/4~6
航海講座Ⅰ	6/7~10、7/12~15
航海講座Ⅱ	8/24~26
ヨット講座Ⅱ	9/27~29
スポーツフィッシング講座	6/21~22、8/2~3、8/30~31、9/19~20

●通信講座NAVI

講座名	受講期間	レポート提出	講座内容
航海	5月	~6/10	沿岸航法/航海計器/潮汐
運用	6月	~7/10	用語/錨/操船/海難/気象
法規	7月	~8/10	海上衝突予防法/海上交通安全法/港則法

※終了認定スクーリングを講座終了後3ヶ月以内に実施する予定。

募集対象者...マリンプラザ、マリンショップ、サービショップ、サービス指定店、ヤマハ販売会社のマリン営業マン、マリンサービスマン及びマリンパーズマン

開催場所...●ヤマハ発動機株式会社・研修会館  
静岡県磐田市新貝2500 ☎(0538) 35-9711  
●ヤマハマリーナ浜名湖  
静岡県湖西市入出字長者1380  
☎(053) 578-0713

問い合わせ...●マリンアカデミー事務局  
☎(053) 594-6518

YAMAHA ON and OFF

マリン、そして、モーターサイクルの世界が生み出すドラマを、ヤマハならではの感覚でとらえたテレビ番組ON and OFF。海の魅力、陸の魅力を、大いに満喫する人々の姿を通して、余すところなくお伝えしていきます。ご期待ください。

●放送スケジュール

6月3日(土)  
マリン編「粋に大江戸マリンジェットツーリング」  
6月10日(土)  
MC編「酒屋の若旦那がカムバック・ライディング」  
6月17日(土)  
マリン編「船舶工学士が「魅せる」サクラエビ漁」  
6月24日(土)  
MC編「会社から直行/アフター5 ツーリング」

■テレビ北海道	土/18:30~18:45	■テレビ大阪	土/18:30~18:45
■山形放送	金/25:10~25:25	■びわ湖放送	金/22:30~22:45
■東北放送	木/24:45~25:00	■奈良テレビ	土/22:15~22:30
■テレビ東京	土/18:30~18:45	■テレビ和歌山	土/18:30~18:45
■テレビ信州	金/25:10~25:25	■テレビせとうち	土/18:30~18:45
■静岡放送	日/24:40~24:55	■伊予テレビ	土/11:30~11:45
■テレビ愛知	土/18:30~18:45	■テレビ新広島	木/24:45~25:00
■三重テレビ	金/18:15~18:30	■T.X.N九州	土/18:30~18:45

『第29回アメリカズカップ』  
「チームNZ」5連勝で  
銀杯を手中に!

第29回アメリカズカップが、5月6日(現地時間)より、サンディエゴ沖でスタート。防衛側へチーム・スターズ&ストライプス」と、挑戦側へチーム・ニュージールランドにより、熱戦が繰り広げられました。本戦進出が決定した後、ヘスター&ストライプスは、急ぎよ使用艇をヘヤングアメリカンに変更。直前までその準備に追われ、チューニングを重ねながらの参戦となりました。

一方、ブラックマジックの異名をとる「チーム・ニュージールランド」は、本戦で終始防衛艇を圧倒し、5連勝して見事に初優勝。カップは83年大会(オーストラリア優勝)に次いで、再びアメリカを離れ、ニュージールランドへと渡るようになりました。今、アメリカズカップに新たな感動のページが加わりました。

ホイットブレッド世界一周レース1993-94で見事優勝を成し遂げた「YAMAHA」号。洋上における壮絶な闘いをまとめたビデオ『WINNING SAIL』が、このたび日本産業文化映像祭で、価値ある銀賞を受賞しました。

この映像祭は、わが国の産業活動に対する内外の理解を促進するために毎年行われているもので、今年度は137作品が参加。審査会では「YAMAHA」号の勇壮な帆走シーンが話題を集めました。



『ホイットブレッド「ビデオ」』  
日本産業文化映像祭で  
銀賞を受賞

◆イベントカレンダー◆6月~8月

CRUISER

開催日	イベント名	開催場所
6月4日(日)	スーパーウェイブカップ第1戦	三崎
6月4日(日)	ピワコカップシリーズ'95第2戦	琵琶湖
6月11日(日)	マリンカーニバル・イン・西宮	西宮
6月18日(日)	米子市長杯ヨットレース	米子市中海
7月2日(日)	ピワコカップシリーズ'95第3戦	琵琶湖
7月9日(日)	ヤマハシーズンカップシリーズ	名鉄西浦マリーナ
7月22日(土)~23日(日)	ヤマハ青函カップヨットレース	青森~函館
7月30日(日)	ヤマハカップヨットレース	小樽港沖
8月26日(土)~27日(日)	エンルムカップ津軽海峡ヨットレース	青森~室蘭
8月26日(土)~27日(日)	ヤマハマリンフェスティバル大阪湾大会	サントピアマリーナ

DINGHY

6月25日(日)	YSA関東支部選手権湘南大会	鎌倉
7月1日(土)~2日(日)	YSA中国支部選手権大会兼ヤマハディンギーフェスティバル	広島県
7月8日(土)~9日(日)	YSA関西支部選手権	ピワコロッジ
7月15日(土)~16日(日)	シーホッパー級西日本選手権大会	唐津
7月29日(土)~30日(日)	YSA東北選手権ディンギージャンボリー	宮城県名取市
8月5日(土)~6日(日)	第20回全九州ヤマハディンギージャンボリー	小戸ヨットハーバー
8月26日(土)~27日(日)	YSA全道選手権大会(一般・ジュニア)	エンルムマリーナ室蘭

PERSONAL WATER CRAFT

6月25日(日)	MJジャンボリー-泉南大会	樽井浜
7月2日(日)	MJ中部選手権大会兼MJCレースin浜名湖第2戦	浜名湖
7月15日(土)~16日(日)	MJジャンボリー	麻生
7月16日(日)	MJジャンボリー	小川原湖
8月5日(土)~6日(日)	MJジャンボリー-in IWANAI	岩内
8月6日(日)	MJジャンボリー-in 飛騨金山	金山湖
8月26日(土)~27日(日)	MJジャンボリー-徳島大会	徳島県
8月27日(日)	MJジャンボリー-in 瀬戸田	瀬戸田

BOAT FISHING

6月15日(木)~17日(土)	八重山ビルフィッシュトーナメント'95	小浜島
6月23日(金)~25日(日)	ヤマハフィッシングキャンプ	合歡の郷
7月7日(金)~9日(日)	土佐ビルフィッシュトーナメント1995	高知県夜須町
7月13日(木)~15日(土)	第8回勝浦ビルフィッシュトーナメント	那智勝浦町
7月14日(金)~16日(日)	'95合歡ビルフィッシュトーナメント	合歡の郷
7月19日(水)~22日(土)	第17回下田国際カジキ釣り大会	下田
8月25日(金)~27日(日)	ヤマハフィッシングキャンプ	山口見島沖

その他

7月29日(土)~30日(日)	浜名湖ソーラー&人力ボートレース	浜名湖
-----------------	------------------	-----



本格的なビルフィッシュシーズンの到来です。



お客様と  
さあ、海へ!

6月に沖縄で開催される「八重山ビルフィッシュトーナメント」を皮切りに、今年もいよいよビルフィッシュのシーズンが幕開けします。大物をねらい海へ——、スポーツフィッシングはお客様により魅力あるボートライフを提供する機会であると共に、海の魅力やロマンを共に感じられるチャンスとも言えるでしょう。ぜひお客様をお誘いになってはいかがでしょうか。

八重山ビルフィッシュ  
トーナメント  
'95

リゾートライフを満喫しながらのトーナメントは、この八重山ならではの。周辺海域は魚影も濃く、どんな大物が潜んでいるや知れない。ここ数年大物のヒットがないだけに、今年も期待がかかる。

●日程／6月15日(木)～17日(土)  
●場所／沖縄県小浜島  
●主催／同実行委員会  
●問い合わせ／はいむるぶし  
☎09808(5)3111

土佐ビルフィッシュ  
トーナメント'95

黒潮の本流が洗う南国土佐で開かれるこのトーナメントも今年で5回目。年々参加規模も拡大し、関西、四国地方のアングラに定着している。今年ほどんなファイトが繰り広げられるのか。

●日程／7月7日(金)～9日(日)  
●場所／高知県夜須町  
●主催／同実行委員会  
●問い合わせ／ヤマハ関西・高松店  
☎0878(94)0101

第80回勝浦ビルフィッシュ  
トーナメント

関西で行われるビルフィッシュトーナメントとしては最大規模。昨年は65隻のオーナーボートと1隻のチャーターボートが参加。絶好のコンディションの中、最大150キロオーバーのカジキを筆頭に9本がランディングされ大いに沸いた。

●日程／7月13日(木)～15日(土)  
●場所／和歌山県那智勝浦

●主催／同実行委員会  
●問い合わせ／ヤマハ関西  
☎06(535)1671



'95合飲ビルフィッシュ  
トーナメント

三重県英虞湾に面した広大なリゾート施設「合飲の郷」をベースに繰り広げられるトーナメント。IGFAルールを適用したクラスAと当大会の特設ルールを適用するクラスBに別れて行われるため、初心者も気軽に参加できるトーナメントといえる。

●日程／7月14日(金)～16日(日)  
●場所／三重県合飲の郷  
●主催／ヤマハリゾート  
●問い合わせ／ヤマハ中部  
☎052(917)1553

第17回国際カジキ釣り大会

国内最高峰のビルフィッシュトーナメント。1979年に東京トローリングフェスティバルとして開催さ

れ今に至る。フィッシングトーナメントの在り方そのものを具現化したトーナメントとして、JGFAが毎年主催しているもの。

●日程／7月19日(水)～22日(土)  
●場所／静岡県下田市  
●主催／ジャパンゲームフィッシュ協会(JGFA)  
●問い合わせ／JGFA  
☎03(3797)7267

遠州灘ビルフィッシュ  
トーナメント'95

浜潮大橋を抜け、広がる海原へ。遠州灘に潜むカジキを求めて繰り広げられるトーナメント。昨年は続々とカジキがヒット、2本がランディングされている。昨年はその結果もさることながら、カジキにタグ&リリースを試みたチームが地元浜名湖から出たことで話題を呼んだ。技術、意識ともに年々トーナメントとしてのレベルが高まっている。

●日程／9月1日(金)～3日(日)  
●場所／静岡県浜名湖  
●主催／同実行委員会  
●問い合わせ／ヤマハマリーナ浜名湖  
☎053(578)0711

★海外主要トーナメント★

■第17回アジアゲームフィッシングトーナメント  
日程／6月8日(木)～11日(日)  
場所／フィリピン

■第6回グアムインターナショナルビルフィッシュトーナメント  
日程／6月6日(火)～9日(金)  
場所／グアム・アガナ

■第37回ハワイインターナショナルビルフィッシュトーナメント  
日程／7月29日(土)～8月6日(日)  
場所／ハワイ・コナ

●問い合わせ／JGFA  
☎03(3797)7267



最近進水したY-40、PC-41など10艇ほどが水上係留。他に陸置のスペース、大きなサービス工場を持っている



クラブの談話室には、トーナメントの入賞トロフィーや記録写真が所狭しと並んでいる

## 遊びでも用品でも、インパクトのあるものを提供しなければ、お客様はよそ見してしまおう

瀬戸内海の西の端、山口県宇部市にマリーナを置く宇部マリーナさんは、ビッグゲーム・フィッシングが盛んなことで有名だ。「宇部マリンクラブ」のメンバーは各地の大会に遠征し、下田J-1やグアムの国際トーナメントに優勝するなど、素晴らしい実績を残している。当然、艇の大型化や機装品販売も促進され、業績は順調だ。同社・佐々木隆文部長に、ビッグゲームを軸にした宇部マリーナの経営戦略についてうかがった。

最高のハードとソフトを用意し、ベストの結果が得られるように努める

マリーナのクラブハウスにある洒落たマリンショップには、ビッグゲーム用品が所狭しと展示され、スポーツフィッシングの雰囲気が見事に演出されていた。佐々木部長は、ルアーやリールやフックなどを一つ一つ手にとり説明してくれるが、他のマリンショップでは見かけないブランドが多い。

「この10年ほど、カジキやマグロを一生懸命釣ってきて、その経験で選んだ用品です。一番良いものをお客様に使っていただきたい——そういう考えで選んでいます」。

我々のお客様、特に大型艇のオーナーは、ほとんどの場合、社会的にも地位のある方。多忙な中、何とか時間を割いて遊びに来ていただいている。それならば、我々は最高のポイント、最高の用品を提供し、ベストの結果がえられるように努力するのが当然ではないか——佐々木部長はそう考え、「東京や大阪にもないような用品が宇部で手に入る」ことを目標に、品揃えに努めている。そのため、海外の雑誌や専門の通販にも目を通すし、勉強のため海外に釣りに行くのも積極的だ。必然的に、ロッドやルアーは海外への特注ものが多くなっている。リーダーなども、日本製だがアメリカでしか売っていないものを取寄せるという凝り様だ。

そんな努力は、ポर्टに如実に反映されている。宇部マリーナの大艇にはセンターリガー

クラブハウス内のマリンショップには、他所ではなかなかお目にかかれない釣り用品が置かれている



佐々木部長がマイアミで修業してきたカイトフィッシングのカイト(凧)がディスプレイのアクセントに

佐々木部長がマイアミで修業してきたカイトフィッシングのカイト(凧)がディスプレイのアクセントに



佐々木部長お気に入りの台湾製タコベイトとエリア・ルール社のWフック。サイズが異なるフックを組合わせている。並んでいるルアーは実績のあるもので、上から、ジョイ・イー(佐々木部長のファーストマリンをヒット)、マレイブラザーズ('93グアム大会の優勝ルアー。他にもカジキを4本ヒット)、マリンマジック('94年下田JIBT優勝ルアー)、サニー・アリタ(今年の日向灘大会でキハダをヒット。2、3位入賞)、同じくサニー・アリタ('94足摺大会で106kgクロカワをヒット。2位入賞)

道具へのこだわりが形に…  
宇部マリーナの経験と  
F1のエンジンリアリングが合体して  
究極のビッグ  
ゲームリール  
が生まれる



ケン・マツウラ・レーシング・サービズ(愛媛県)は、カレリングの世界ではF3000やF1のエンジン部品開発やチューニングに高度な技術を持つことで知られる。松浦社長は萩沖のホンマグロ釣りがかつ

かけて、4年ほど前から宇部マリンクラブのメンバーになっているが、自社の技術を駆使して最高のリールを造ろうと、約1年前から開発にとりかかっている。

「佐々木さんのアドバイスをもらいながら、3世代目のリールを造ったところです。今年のシーズン中にフィールドテストして、暮れには製品化したいと考えています」(松浦社長)。

テーバーベアリングを使用したドラッグ機構は、従来のものとは全く異なるもので、対象魚がラインを猛烈に引き出しても熱をもつ心配がない。またスプールが約15秒で取替えられる機構など、3件の特許を申請中。素材はチタン(左)とアルミの2種類で、ともに削り出し。完成が待ち遠しくなる。究極のリールである。

## 「ビッグゲームは商売につながる」といふ予感が始めからあった

瀬戸内海という立地条件はビッグゲームとほとんど何の関係もない。それどころか、目の前の海で豊富に釣れるから、カレイやメバルなどの小物釣りで十分に楽しめる。遠くに行こうという気はおこらないのだ。15年前、佐々木部長が入社した頃は、25フィート級が大変な大型艇という状況で、遊び方も画一的だった。

転機は突然訪れた。10年ほど前のこと、展示会のゲストとして招請した服部名人が大型ルアーを見せてくれたのだ。「こんな大きなルアーで本当にカジキが釣れるのか」と衝撃を受けた佐々木部長だったが、たちまちその魅力にとりつかれてしまった。

「当時は、大きなリールを持って出掛けようとする、クジラでも釣りに行くの? とお客さんからからかわれましてね(笑)」。それで

も佐々木部長はビッグゲームにこだわって沖へ出かけ、八重山トーナメントなどにも遠征し続けた。それというのも、自分で始めてみて、これは必ず商売につながるという予感めいたものがあつたからだ。

「宇部から出て、どこへ行けば釣れるのかを考えて、太平洋へ出るようになった。そこで実績をあげて、ビッグゲームの面白さを浸透させていったんです。そのうち、ビルフィッシュユトーナメントも各地で開催されるようになり、ビッグゲームがブームになってきた」。

実績のある佐々木部長の奨めで、ビッグゲーム用の装備をつける。せっかく高価なものをつけたのだから使いたい。使うためには太平洋へ出る。実際に通い始めると、大きなフネにしないと恐れね、ということになる——結果として宇部マリーナでは6、7年前から急速にオーナーの活動が活性化し、大型化が進んだ。

## お客様による見をさせない方法

ビッグゲームを採り入れたこの10年間の経験で、経営的に実に多くのものを学んだと

佐々木部長は言う。

「一歩先を行く遊びを見せなければ、お客様はついて来てくれないんです。インパクトがあれば、面白いと思っただけじゃない。ですから、いつも発想を新しくして次々に違う遊び、新しい道具や考え方を提案していくことが重要です。それに成功すれば、お客様はよき見をしないで、うちに釘付けになるはずですよ」。

その意味では、ビッグゲームも一つの要素、遊び方の一つでしかない。宇部マリーナではその他にも、年に3回の親善クルーズや、日本海側へのイカ釣りバスツアーなど、いろいろな趣向のイベントを月に1回以上、行っている。

また大型ボート以外のユーザーフォロワーも同じポリシーで行っており、ヨット担当と小型ボート担当の課長を置いている。両課長とも好きこそものの……というタイプ。ヨットの方はマリンクラブとは別にヨットクラブが出来るほどディングリーからクルーザーまでリース活動が活発で、結果として、この5月にはY-40が進水するという成果を収めている。小型ボート担当課長も、お客とともに毎

晩小物釣りに出るタイプで、ダイビングも経験30年のベテランだ。初心者ユーザーの確実な受け皿になっている。つまり、ヨットでもボートでも、小型でも大型でも、最高のハードとソフトが得られるのが宇部マリーナなのだ。ビッグゲーム、スポーツフィッシングばかりが目されている宇部マリーナだが、業績好調の秘密は「最高のハードとソフトを一体で提供する」というポリシーにこそ、あつたと言えるだろう。

海はスポーツ新大陸  
YAMAHA MARINE

YAMAHA

ヤマハ発動機株式会社



メルボルン/大阪  
YAMAHA OSAKA CUP  
ダブルハンドヨットレース1995

## コースレコードを打ち立て、トップ艇がフィニッシュ

大阪北港沖のフィニッシュライ  
ンを最初に横切ったのは、オ  
ーストラリア艇の「ハワイルド・シ  
ング」。所要時間は26日20時間4  
分6秒、前回「波切大王」が記  
録したコースレコードを1日9  
時間短縮したものでした。南半  
球・オーストラリアのメルボル  
ンから、北半球・日本の大阪ま  
での5500マイルを乗員2名  
によって競うこの国際外洋ヨッ  
トレースは、3月25日にスター  
ト。その直後から「ハワイルド・  
シング」はニュージールランド艇  
の「エリオット・マリントン」、史  
上まれに見る熾烈なトップ争い  
を繰り広げてきました。550  
0マイルを走ってその差は僅か  
1時間30分ほど。それだけに「ハ  
ワイルド・シング」の喜びもひとし  
おだったようです。なお、スタ  
ート前のトラブルのため42時間  
遅れてスタートした「波切大王」  
（ロス・フィールド艇長）は、先  
行艇を次々と抜き去り3位でフ  
イニッシュ。優勝こそ逃したも  
の、非公式の実質所要時間で  
は上位2艇を上回りました。ま  
た日本艇では、「ヘンガルII」が  
4位でフィニッシュしています。